

# 動物の組織や培養細胞からの RNA 抽出キット

# **ISOSPIN Cell & Tissue RNA**

Code No.	製品名	容量	希望納入価格(税別)	備考		
314-08211	ISOSPIN Cell & Tissue RNA	50 回用	¥30,000			
310-08213		200回用	¥ 108,000	50回用 x 4		

(2024年4月更新)

本品は、スピンカラムを用いて動物培養細胞や動物組織からRNAを抽出・精製するためのキットです。カオトロピックイオン存在下でRNAがシリカへ吸着する原理を応用し、フェノールやクロロホルムなどを使用しません。本品は、夾雑物を遠心分離により除去する方法とシリカメンブレン上でのDNase I 処理を採用しており、約1時間で高純度のRNAを抽出・精製できます。



## 特長



## 高純度RNA

遠心分離による夾雑物の除去とシリカ メンブレン上でのDNase I 処理により 高純度なRNA抽出が可能です。



## RNA-Segにも最適

RNA-Seqに使用可能な高品質なRNAを 抽出できます。



## フィルターによる前処理不要

試料のホモジナイズやろ過を目的としたフィルター 処理を必要としません。本キットは遠心分離により 夾雑物を沈殿にして除去します。

▼ 左写真: 遠心分離(プロトコール★)後の沈殿



## DNase I 添付(溶液品)

DNase I (RNase free)がキットに含まれているため、別途購入の必要はありません。

## 構成品

#### ISOSPIN Cell & Tissue RNA (50回用)

構成品	容量	
PT Extraction Buffer (組織用)	30 ml × 1本	
C Extraction Buffer (細胞用)	30 ml × 1本	
PT Binding Buffer	40 ml × 1本	
PT Wash1 Buffer	40 ml × 1本	
PT Wash2 Buffer	40 ml × 1本	
DNase I (RNase free)	2,000 units × 1本	
10 × DNase I Buffer	1 ml × 1本	
ddWater (RNase free)	1 ml × 8本	
Spin Column	50 本 × 1袋	



DNase I、還元剤、エタノール等 別途購入不要です!

## プロトコール

- ·動物培養細胞 (≦最大6×10<sup>6</sup> cells)
- ·動物組織 (≦最大20 mg)

**1** 

① サンプルを溶解

(動物培養細胞: C Extraction Buffer) 動物組織: PT Extraction Buffer)

② 遠心分離(夾雑物の除去)★

③ 上清を回収

④ メンブレンにRNAを吸着

⑤ 洗浄

⑥ シリカメンブレン上でのDNase I 処理



⑦ 洗浄



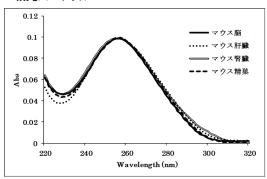
® RNAの溶出

# **ISOSPIN Cell & Tissue RNA**

#### 実験例1:RNA収量の目安と吸光スペクトル

本品を用いて、各種培養細胞と動物組織からRNA抽出を行った。その後、抽出したRNAの吸光度測定を行った。

#### <吸光スペクトル>



#### <RNA収量の目安>

試料	RNA収量	
HeLa細胞	15 μg RNA/10 <sup>6</sup> cells	
Jurkat細胞	10 μg RNA/10 <sup>6</sup> cells	
Vero細胞	15 μg RNA/10 <sup>6</sup> cells	
マウス脳	1.0 μg RNA/mg tissue	
マウス肝臓	3.5 μg RNA/mg tissue	
マウス腎臓	3.0 μg RNA/mg tissue	
マウス精巣	1.5 μg RNA/mg tissue	

## 実験例2:マウス肝臓からのRNA抽出(RNA品質の比較)

本品とA社RNA抽出キットを用いて、マウス肝臓からRNA抽出を行った。抽出したRNAは、バイオアナライザ(Agilent Technologies社)を用いたRIN値の測定、アガロースゲル電気 泳動及び吸光度測定からRNAの品質を比較した。

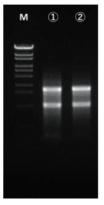
#### <吸光度測定結果とRIN値>

\*n=2

抽出キット	A260/A280	A260/A230	RNA収量	RIN值*
① A社	2.11	1.96	1.52 ng/mg tissue	7.05
② ISOSPIN Cell & Tissue RNA	2.11	2.10	4.59 ng/mg tissue	7.35

[結果] 本品を用いて高品質なRNAを抽出できていることが確認できた。

## RNA電気泳動図



Lane① : A社 Lane② : 本品 各1  $\mu$ g泳動 1% Agarose S

## Q&A

## Q1 本品を用いて、RNA安定化試薬で保存した試料からRNA抽出は可能ですか?

▲1 はい、可能です。Gene Keeper RNA & DNA stabilization solution(Code No.319-08901)や、RNA Later®(Thermo Fisher社)で 実績があります。

#### **Q2** 本品でmiRNAの抽出は可能ですか?

**A2** 本品で抽出したTotal RNAから、83 baseおよび107 baseのmiRNAをリアルタイムPCRで検出した実績があります。 液体試料からmiRNAなどのsmall RNAを精製するためのキットとして、ISOSPIN Liquid Sample miRNA(Code No.318-09191)が ございます。

# 製造元 株式会社ニッポンジーン

〒930-0834 富山市問屋町二丁目7番18号 TEL: 076-451-6548 FAX: 076-451-6547 URL: https://www.nippongene.com

# 販売元 富士フイルム 和光純薬株式会社

本 社 〒540-8605 大阪市中央区道修町三丁目1番2号 TEL:06-6203-3741 (代表) 東京本店 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町二丁目4番1号 TEL:03-3270-8571 (代表)

**ひ** フリーダイヤル 0120-052-099 フリーファックス 0120-052-806